

— 全国で活躍する高校生 —

加悦谷パワー炸裂！

3月26日～28日、石川県金沢市で開催された「第37回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会」に、宮津天橋高校加悦谷学舎から4人の選手が出場し、加悦谷学舎の力を全国に示しました。

中でも長島和奏さんは、出場した女子76kg級において3種目すべてで日本高校新記録をマークする圧倒的な強さで優勝。さらに、4月30日に愛媛県新居浜市で開催された「第36回全日本女子ウエイトリフティング選手権大会」では、クリーン＆ジャークで日本新記録となる125kgを、トータルでジュニア日本新記録となる215kgを記録する活躍を見せてくださいました。選抜大会に出場した4選手を紹介します。



左から今井さん、田村さん、下村さん、長島さん

▶ 田村 結菜さん (3年・江陽中) 女子 64kg級 トータル 132 kg 第10位

階 級を上げ、念願の思いでつかみ取った初の全国大会。ケガで調子を上げきれない中「今持てる力を最大限発揮しよう」と挑んだ大会では、見事スナッチで自己記録を更新した田村さん。今後の目標を「強豪選手が集う近畿大会でメダルを獲得することと、1つでも多くの全国大会に出場して入賞すること」と話してくれました。

▶ 今井 鼓太郎さん (2年・峰山中) 男子 81kg級 スナッチ 108kg 第1位 トータル 231kg 第4位

ス ナッチ・クリーン＆ジャーク・トータルすべての種目で優勝を目指し挑んだ初の全国大会。スナッチでは「昨年の冬から行っていたフォーム改善が優勝につながった」と今井さん。今後の目標を「全国大会での完全優勝、日本代表としてJAPANのユニフォームを着て国際大会に出場すること」と話してくれました。

▶ 長島 和奏さん (2年・江陽中) 女子 75kg級 スナッチ 92 kg (高校新・大会新) 第1位 クリーン＆ジャーク (108 kg 高校新・大会新) 第1位 トータル 210 kg (高校新・大会新) 第1位

日 本高校新記録を目標に挑み、すべての種目で日本高校記録を塗り替えた長島さん。しかし、スナッチを1本目から失敗し「目標にしていた95kgに挑戦できずとても悔しかったが、気持ちを切り替えてクリーン＆ジャークに挑むことができた」と大会での成長を振り返ります。最終目標のオリンピック出場に向けて「アジア大会や世界選手権で入賞すること」と力強く話してくれました。

▶ 下村 愛里さん (2年・加悦中) 女子 64kg級 クリーン＆ジャーク 108 kg (高校新・大会新) 第1位

優 勝とクリーン＆ジャークで日本高校新記録を目指し、「常にライバルの存在を意識した練習を積み、日々努力してきました」と下村さん。クリーン＆ジャークでは、日本高校新記録を樹立しましたが、「スナッチで失格となり優勝を逃し本当に悔しかった」と大会を振り返ります。「国際大会でメダルを獲得するため、さらに集中して練習に取り組みたい」と決意を話してくれました。

